

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズルームレモン		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 18日		～ 2025年 1月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2024年 12月 19日		～ 2025年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 22日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われている事。	ミーティングで支援についての振り返りや、課題の内容について話し合い、改善している。	全職員が支援や課題について共通認識で関わっていけるように担当を決めて責任感を持って行動できるようにする。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないように工夫されている事。	理学療法士を中心にミーティングで話し合い、充実したプログラムの内容を考えている。 成長過程を記録しているため、繰り返し同じ内容の活動を行うこともある。 集団活動が難しい場合には個別に行っている。	様々な特性を持つ利用者が、全員参加できるプログラムの内容を考えていく。個人または小集団でも行える内容についても考えていく。
3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の機会を確保している事。	保護者との面談やお迎え時に利用者の最近の様子などを情報共有している。内容によっては学校や相談事業所にも情報共有している。	より多くの保護者が気軽に相談できるように全職員が共通認識を持って寄り添っていききたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が乏しい事。	少しずつ地域のイベントには参加しているが、一部の利用者だけの参加となっている。	地域のイベントに参加するだけでなく、地域の人たちと利用者が一緒に楽しめるイベントを事業所で企画していききたい。
2	家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等も参加できる保護者会や研修会など情報提供の機会が乏しい事。	ご利用時間内に家族支援プログラムや研修の機会を作ることが難しい。	土曜や祝日に家族支援プログラムや研修に参加するなど保護者のニーズに合わせて考えていききたい。
3	保護者会の開催や保護者同士の交流の機会、きょうだい向けのイベントの開催等、保護者きょうだい同士の交流の機会が乏しい事。	ご利用時間内に父母の会や保護者会の開催、保護者同士の交流、きょうだい同士の交流の機会を作ることが難しい。	きょうだいや家族も他の利用者のきょうだいや家族との交流の機会を持てるように土曜や祝日のイベントを検討していききたい。